

業務状況説明書

(令和3年4月1日から令和3年9月30日まで)

安城市水道事業

1 令和3年度上半期の状況

(1) 事業の概要

ア 業務

本年度の上半期は、前年同期と比較して給水人口で620人(0.33%)の減少となっており、1日平均配水量は721m³の減少、有収水量は49,326m³の減少となっております。

区 分	年 度	令和3年度上半期	令和2年度上半期	比較	
				増減	増減率(%)
給水人口(人)		189,427	190,047	-620	-0.33
1日平均配水量(m ³)		56,172	56,893	-721	-1.27
有収水量(m ³)		9,957,980	10,007,306	-49,326	-0.49

イ 建設改良事業

- ・前年度から繰越した17件の工事等のうち、南部浄水場薬注施設築造工事等15件が完了しました。
- ・北部浄水場から八千代病院への幹線管路の一部で、地震防災施設緊急整備事業にかかる耐震化工事を実施しています。
- ・市内各所で、下水道事業関連配水管布設替事業、他事業関連配水管布設替事業、老朽管布設替事業、給水申込みによる配水管布設事業等にかかる工事を実施しています。

(2) 経理の状況(税込)

上半期における経理の状況は、次のとおりです。

ア 収益的収入及び支出

(単位:千円)

科目		予算額	執行額	執行率(%)
収入	事業収益	3,324,000	1,573,528	47.34
	営業収益	3,061,709	1,560,697	50.97
	営業外収益	262,289	12,821	4.89
	特別利益	2	10	500.00
支出	事業費用	3,237,000	766,176	23.67
	営業費用	3,174,367	759,779	23.93
	営業外費用	60,123	5,065	8.42
	特別損失	2,410	1,331	55.23
	予備費	100	0	0.00

イ 資本的収入及び支出

(単位:千円)

科目		予算額	執行額	執行率(%)
収入	資本的収入	400,000	45,395	11.35
	一般会計出資金	104,075	0	0.00
	他会計負担金	40,000	0	0.00
	工事負担金	196,315	45,395	23.12
	国県支出金	59,600	0	0.00
	固定資産売却代金	10	0	0.00
支出	資本的支出	1,837,000	309,023	16.82
	建設改良費	1,780,542	280,948	15.78
	企業債償還金	56,458	28,075	49.73

2 令和2年度決算の状況

(1) 事業の概況

ア 業務

事項	令和2年度	令和元年度	比較	
			増減	前年比(%)
総人口(A)	189,877 人	190,368 人	-491 人	99.74
給水人口(B)	189,758 人	190,251 人	-493 人	99.74
給水戸数	77,160 戸	76,760 戸	400 戸	100.52
普及率(B)／(A)	99.94 %	99.94 %	0.00 %	0.00
総配水量	20,649,009 m ³	20,419,892 m ³	229,117 m ³	101.12
1日平均配水量	56,573 m ³	55,792 m ³	781 m ³	101.40
県水受水量	14,810,040 m ³	14,654,030 m ³	156,010 m ³	101.06
自己水量	5,838,969 m ³	5,765,862 m ³	73,107 m ³	101.27
有収水量	19,991,837 m ³	19,588,464 m ³	403,373 m ³	102.06
有収率	96.82 %	95.93 %	0.89 %	100.93
供給単価(1m ³ あたり)	126.37 円	141.53 円	-15.16 円	89.29
給水原価(1m ³ あたり)	126.71 円	125.69 円	1.02 円	100.81

イ 建設改良事業 (消費税及び地方消費税込み、5,000千円以上の事業を掲載)

主な事業として、

- ・地震防災施設緊急整備事業では、北部浄水場5号ろ過機新設工事や、重要管路整備工事 (φ50～φ700、L=2410.3m)を実施しました。
- ・下水道事業関連配水管布設替事業では、平貴工区その1ほか5箇所(φ50～φ150、L=3785.6m)を実施しました。
- ・他事業関連配水管布設替事業では、今本町地内(φ50・φ100、L=208.3m)を実施しました。
- ・老朽管布設替事業では、美園町地内ほか13箇所(φ50～φ150、L=5506.3m)を実施しました。
- ・浄水場施設整備事業では、南部浄水場非常用発電機燃料配管や北部浄水場1号配水ポンプ等の更新工事などを実施しました。

(2) 経理の状況

ア 収益的収入及び支出(税抜)

令和2年度における事業収益は3,275,318千円で前年度と比較して2.06%(66,010千円)増加しました。これは、工事負担金として一般会計繰入金が増収したことが主な要因です。また、基本料金の免除実施により水道料金は減収しましたが、一般会計補助金を繰り入れました。

事業費用は、2,809,490千円で前年度と比較して2.32%(63,761千円)増加しました。これは工事請負費が増額したことによるものです。

このことにより、純利益は前年度と比較して2,249千円増加し465,827千円となりました。

(単位:円)

科目		令和2年度	令和元年度	増減	前年比(%)
収入	事業収益	3,275,317,720	3,209,307,897	66,009,823	102.06
	営業収益	2,712,415,584	2,908,724,651	-196,309,067	93.25
	営業外収益	562,794,856	300,567,766	262,227,090	187.24
	特別利益	107,280	15,480	91,800	693.02
支出	事業費用	2,809,490,414	2,745,729,907	63,760,507	102.32
	営業費用	2,785,016,257	2,721,302,208	63,714,049	102.34
	営業外費用	23,997,247	23,749,114	248,133	101.04
	特別損失	476,910	678,585	-201,675	70.28

イ 資本的収入及び支出(税込)

令和2年度における資本的収入は413,600千円、資本的支出は1,793,254千円で、差引き1,379,654千円の資金不足が生じたため、損益勘定留保資金等で補填しました。

主な事業として、重要給水施設への重要管路の耐震化工事や、老朽管の布設替工事、土地区画整理事業や下水道事業などと同調して配水管の布設工事を行いました。

北部浄水場においては、5号ろ過機新設工事や1号配水ポンプ更新工事等を行いました。

(単位:円)

科目		令和2年度	令和元年度	増減	前年比(%)
収入	資本的収入	413,600,195	453,762,451	-40,162,256	91.15
	一般会計出資金	125,733,125	163,960,527	-38,227,402	76.68
	他会計負担金	34,130,600	30,359,580	3,771,020	112.42
	工事負担金	188,636,470	232,442,344	-43,805,874	81.15
	国県支出金	65,100,000	27,000,000	38,100,000	241.11
支出	資本的支出	1,793,254,056	1,836,211,177	-42,957,121	97.66
	建設改良費	1,719,374,233	1,732,148,925	-12,774,692	99.26
	企業債償還金	73,879,823	104,062,252	-30,182,429	71.00